



コミュニティセンター 和室



コミュニティセンター 正面全景



コミュニティセンター アリーナ



平成26年5月に披露された運動施設エリアのイメージ図

コミュニティセンター

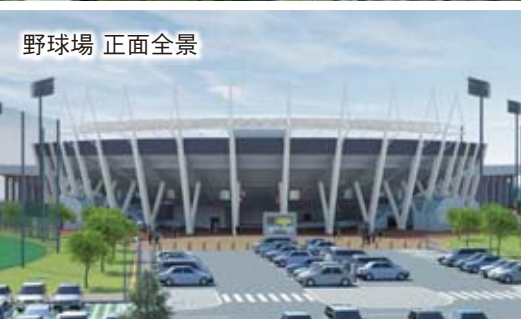
陸上競技場

野球場

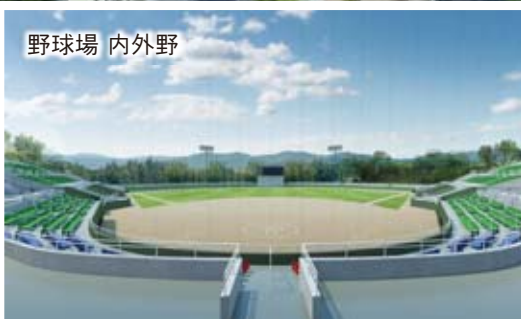
ソフトボール場

いわくに
消防防災センター

岩国医療センター



野球場 正面全景



野球場 内外野



陸上競技場 スタンド近景

愛宕山用地における施設整備計画に伴う説明会が、2月21日、市民会館で開催され、約250人の市民が参加しました。

中国四国防衛局から、施設整備計画の概要、実施設計の概要、今後のスケジュールなどについて説明があり、参加した市民からは、野球場と陸上競技場のスコアボード、コミュニティセンターの和室、ソフトボール場やサッカー場などの仕様、施設の利用形態、事業費などの質問がありました。

愛宕山用地における施設整備計画に伴う説明会

説明会後に、芹澤清中国四国防衛局長からは「運動施設に対する市民の期待の高さを感じた。市民から、使い勝手が良いと言ってもらえるような施設になるよう、市や米側としっかり調整していく」との発言があり、福田良彦市長からは「運動施設が一日でも早く完成し、市民から出来て良かったと思ってもらえるよう、しっかりと調整していく」との発言がありました。

岡拠点整備推進課 ☎ 5164

中国四国防衛局による説明会

市政 PICK-UP



▲説明会の様子

見守り・支え合いが大切

認知症の正しい理解や早期発見などのヒントを学び、地域で見守りや支え合いの活動を推進しようと、2月13日、認知症高齢者の見守り支援協議会活動発表会がバストラルホールで開催されました。

親の介護を体験した夫婦による介護体験発表や協議会の活動報告、専門医による認知症に関する講演が行われ、約600人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



▲会場からうなずきと笑いが絶えなかった寸劇「どこに行ったんかいのう？ うちのおばあちゃんは」

認知症高齢者の見守り支援協議会活動発表会

講演では、認知症疾患医療センター長の中村研氏が認知症の国内における現状などを説明し、「認知症は身近な病気。症状に対する理解と、地域での支え合いが大切」と述べました。

最後に認知症高齢者への接し方を説明する寸劇が披露され、地域での見守りや、普段からの話し合いの大切さを紹介していました。

岡地域包括支援センター

☎ 2566



▲講演会では認知症の症状、接し方などについて説明



▲岩国小学校とペリー・エレメンタリースクールの児童が共演し華やかなカラーガードの演技を披露

日米で交流を深める



▲全員合唱・演奏では「レット・イット・ゴー」を熱演

2月14日、米海兵隊岩国基地の周辺住民と在日米軍人・軍属およびその家族との相互理解や交流を深めようと「IWAKUNI N I 日米交流合同コンサート」がシンフォニア岩国で開催されました。

今年で5回目となるコンサートには、東中学校、岩国小学校、安下庄小学校(周防大島町)、和木小学校、大竹一番太鼓ジュニア童夢(大竹市)、M.C.ペリー・ハイスクール、M.C.ペリー・エレメンタリースクールの児童

IWAKUNI 日米交流合同コンサート

生徒約200人がステージに立ち、吹奏楽や合唱、ダンスなどを披露しました。

岩国小学校の児童は、バンドの演奏とそれに合わせたカラーガードの演技を披露し、東中学校生徒はアニメ主題歌ほか2曲を熱演するなど、練習の成果を発揮していました。

コンサート後には懇親会が開かれ、日米の子供たちが笑顔で交流していました。

岡基地政策課 ☎ 5024
学校教育課 ☎ 5204